

**令和 8 (2026) 年度 10 月及び令和 9 (2027) 年度 4 月入学(7 月試験)**  
**金沢大学大学院人間社会環境研究科 (博士前期課程)**  
**入学者選抜試験 受験上の注意**

**1 試験日時**

(1) 試験日時

① 2026 年 7 月 4 日 (土)

試験科目・試験時間・入室時刻 (試験室は 8 : 30 に開場します。)

専攻	試験科目		試験時間	試験室入室時刻
人文学専攻	記述試験	専門科目	9:30 ~ 12:30	9:10
	口述試験		14:00 ~	※13:40
人文学専攻 公認心理師養成コース	記述試験	専門科目	9:30 ~ 12:30	9:10
経済学専攻	口述試験		9:30 ~	※9:10
地域創造学専攻	記述試験	専門科目	10:30 ~ 12:30	10:10
	口述試験		14:00 ~	※13:40
国際学専攻	口述試験		9:30 ~	※9:10

※口述試験控室

(注) 次の受験者は、12:50 以降に口述試験控室に入室可能です。それまでは他選抜試験の記述試験を実施中のため、試験場には入らないでください。

- ・一般選抜 (人文学専攻デジタル人文コース及び地域創造学専攻デジタル地域創造コース)
- ・学内推薦特別選抜 (人文学専攻及び地域創造学専攻)

② 2026 年 7 月 5 日 (日)

試験科目・試験時間・入室時刻

専攻	試験科目	試験時間	試験室入室時刻
人文学専攻 公認心理師養成コース	口述試験	((注)のとおり発表)	((注)のとおり発表)

※口述試験控室

(注) 人文学専攻公認心理師養成コースでは、出願書類と記述試験 (専門科目) に基づいて一次選抜を行い、口述試験は一次選抜の合格者のみについて実施します。口述試験の合格者と集合時間等については、7 月 4 日 (土) の午後 7 時頃に金沢大学大学院人間社会環境研究科 Web サイトで発表します。

<https://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



## 2 試験場

人間社会第2講義棟（別紙「試験場案内図」参照）

試験当日、試験場入口にて、各専攻の記述試験室及び口述試験控室を確認してください。

## 3 受験票

(1) 試験当日は、「受験票」を必ず持参してください。

試験当日に「受験票」を持参しなかった場合は、入試実施本部に行き、係員の指示を受けてください。（入試実施本部の場所は、入口の掲示で確認してください。）

(2) 試験中は、監督者が見やすいように「受験票」を机の上に置いてください。

(3) 「受験票」は入学手続完了まで紛失しないよう大切に保管してください。

## 4 受験に際しての注意事項

(1) 受験者は、試験開始20分前（1「試験室入室時刻」）までに試験室（口述試験の場合は、口述試験控室）に入室し、「受験票」と同一の受験番号の席に着いてください。

(2) 記述試験は試験開始後から20分、口述試験は試験室入室時刻から20分を経過した遅刻者は、原則受験できません。

(3) 試験の開始・終了は、監督者が口頭で合図します。

(4) 所持品について

① 試験室（口述試験控室を含む）には、時計がありませんので持参してください。アラーム機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。

② 本人確認のために身分証明書の提示を求める場合があります。身分証明書（学生証、運転免許証、マイナンバーカードまたはパスポートなど）を持参してください。

(5) 所持品は、指定された場所又は監督者が指示した場所に置いてください。

(6) 記述試験を受験しなければ口述試験を受験することはできませんので、注意してください（口述試験のみの場合を除きます）。

## 5 試験時間中の注意事項

(1) 試験時間中は退室を認めません。試験時間中の発病又はトイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。

ただし、一時退室が認められた場合でも、休養室等での受験はできません。また、一時退室した分の解答開始時刻の繰り下げや試験時間の延長も認めません。

(2) 所持品の取扱いは、以下を遵守しなければなりません。

① 【記述試験】試験時間中、受験票のほかに机の上に置けるものは、「黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可）」、「鉛筆キャップ」、「シャープペンシル（黒い芯に限る。シャープペンシルの芯ケースは不可）」、「消しゴム（電動式は不可）」、「鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）」、「直定規」、「時計（辞書や電卓、通信等の機能のあるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可）」、「眼鏡」、「ハンカチ（無地に限る）」、「目薬」、「ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。

なお、「電子辞書」、「携帯電話」、「スマートフォン」、「ウェアラブル端末（腕時計型、イヤホン型、リストバンド型、スマートウォッチやスマートグラス等すべて含む）」、「ICレコー

ダー」等の電子機器類の使用は認めません。

- ② 試験室内（以下、口述試験控室を含む）では携帯電話等電子機器類（パソコンを含む）の使用を認めません。携帯電話や音の出る機器は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っただけかばん等に入れておいてください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っただけでも鳴るので十分注意してください。

なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を所持品置場から持ち出し、入試実施本部で当該試験時間終了まで保管します。

- ③ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがあるので使用を認めません。

- ④ 試験室内ではコート類を着用しても差し支えありません。

漢字や英文字、地図等がプリントされている服等は着用を認めません。着用している場合には、脱衣を指示することがあります。

- ⑤ 「座布団」、「ひざ掛け」の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を得てください。

- (3) 試験時間中にマスクを着用している場合は、本人確認のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。

- (4) 口述試験控室内では、読書等により静粛にしてください。

- (5) 試験に際し、不正行為（試験の公平性や円滑な実施を損なう恐れがある行為等）があると本研究科が判断した場合は、失格とします。不正行為については別紙「金沢大学入学者選抜試験での不正行為の注意」を確認してください。

## 6 その他注意事項

- (1) 試験科目及び試験時間等については、学生募集要項を確認してください。

- (2) キャンパス内は禁煙です。

- (3) 建物内では他の試験も実施していますので、試験中はもちろん試験時間外といえども、静粛にしてください。

- (4) 昼食など飲食物は、各自用意してください。

- (5) 荒天等による交通規制や渋滞が発生する場合がありますので、早めに試験場に到着するようにしてください。

- (6) 不測の事態により試験時間等を変更する場合は、金沢大学人間社会環境研究科 Web サイトに随時情報を掲載しますので、受験直前は特に注意してください。

人間社会環境研究科（入試情報）Web サイト

<https://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/admissions/master/>

〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学人間社会系事務部学生課（入試・学生募集担当）

E-mail : n-nyusi@adm.kanazawa-u.ac.jp

TEL : 076-264-5600 FAX : 076-234-4167

# 試験場案内図

## 人間社会環境研究科(博士前期課程)試験場:金沢大学角間キャンパス 人間社会第2講義棟



- バスの場合は終点「金沢大学」で降車してください。途中の「金沢大学角間口」「金沢大学自然研前」「金沢大学中央」では降車しないでください。バス時刻は、北陸鉄道株式会社のホームページ (<http://www.hokutetsu.co.jp/>) で確認してください。